



おのみ



令和4年度 7月号
志布志市立尾野見小学校

実りある夏に！

校長 宗岡 克英

7月7日に1・2年生がトウモロコシを収穫しました。このトウモロコシは、ふるさとづくり委員会の協力でも畑に畝をつくっていただき、1・2年生が植えたものです。実が熟してくると周りに甘い匂いが漂い、たぬきなどに食べられてしまいます。6月下旬には、畑を電柵で囲っていただき、たぬきなどの小動物に食べられないように万全の策をとりました。そのおかげでトウモロコシは一本も被害にはあいませんでした。そして、無事にトウモロコシの収穫体験をすることができました。1・2年生は、最初はトウモロコシのとり方がよく分からず、おそろおそろ実をもぎとっていましたが、とり方を教わると茎を前に押し倒し、要領よくもぎとることができるよう



うになりました。最終的には、百本以上のとうもろこしを収穫することができました。ひげが茶色くなり黄緑色の皮に包まれたトウモロコシの実が薄黄色に色づき、実はいまにもはちきれそうでした。トウモロコシの甘い匂いに包まれ、1・2年生は収穫の喜びでいっぱいでした。もぎたてのトウモロコシにかじりつくとジューシーな果汁が口いっぱいになり、甘い夏の味がしました。1・2年生の保護者の皆さんは夏の

実りを味わっていただけたことと思います。

一方、学級園には、子ども達が育てているなすびやピーマン、きゅうり、プチトマト、へちま、すいか、かぼちゃ、にがうり、パッションフルーツなどが次から次へと実を結んでいます。きゅうりが大きくなり食べ頃になると、ちぎってにぎりしめ校長室に持ってきてくれる子ども達もいます。収穫の喜びを子ども達と分かち合うことができました。子ども達が持ち帰った野菜をご家庭で料理し、是非食べてみてください。



さて、1学期を無事終了することができました。新型コロナウイルス感染症予防対策のために予定を変更した行事もありましたが子ども達に大きなケガや病気がなく、1学期の教育課程を無事修了することができたことを嬉しく思います。保護者の皆様には、学校の教育活動に御理解・御協力をいただき、まことにありがとうございました。



終業式の日には1学期の学習の成果である通知表を持ち帰ります。通知表をお子様といっしょに見ながら、1学期の学校生活について振り返り、語っていただけたらと思います。42日間の夏休みは長いようで短いです。目標をもって計画的に過ごし、子ども達にとって実りある夏にしましょう。